

# 福利厚生・人材育成を充実

## エコトラック 新社屋が完成

【大阪】エコトラック（池田治子社長、大阪府門真市）の新社屋が完成し、11月25日から業務を開始した。旧社屋が手狭になった

ため、本社敷地内に8月から建設を進めてきた。今の充実役に役立てる。後、事務効率化を図るとと

もに、福利厚生や人材育成の充実役に役立てる。軽量鉄骨造り2階建て

人材育成に力を入れ、輸送品質向上につなげる



で、延べ床面積160平方メートル。1階に事務所、シャワールーム、女子更衣室、2階には応接室と50人を収容できる会議室を設けた。

これまで、業務拡張に合わせ増改築を繰り返してきた。しかし、プレハブ構造だったため大きな部屋を確保することができず、従業員の増加に伴い研修や会議のスペース確保も課題になっていた。旧社屋は休憩室、仮眠室、ミーティングルームとしてリニューアルする。

余裕の無くなった駐車スペースも新社屋着工に合わせ、新たに隣接地1320平方メートルを整備。大型車の往来や荷さばき場への出入りが容易になった。

池田社長は「創業以来、ドライバーの上げた収益からコツコツ積み立ててきた資金を福利厚生と労働環境改善のために充てることにした。取り巻く環境は厳しいが、人材育成に力を入れ、輸送品質向上につなげていきたい」と語った。

（小葉 史和）